

2020年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書

新潟大学

2021年7月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・新潟大学動物実験規則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・基本指針に則した機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・新潟大学動物実験規則 ・2020年度動物実験倫理委員会名簿 ・新潟大学動物実験倫理委員会実験計画検討専門委員会細則 ・2020年度動物実験倫理委員会実験計画検討専門委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・基本指針に適合した動物実験倫理委員会を新潟大学動物実験規則第6条に基づき設置している。 ・新潟大学動物実験規則第12条に基づき専門委員会を設置している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟大学動物実験規則 ・新潟大学動物実験倫理委員会実験計画検討専門委員会細則 ・動物実験計画書（申請書） ・動物実験計画等承認通知書 ・2020年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本指針に則した動物実験計画書の立案、審査、承認及び結果報告の実施体制が適正に定められている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟大学動物実験規則 ・新潟大学遺伝子組換え実験安全管理規則 ・新潟大学特定病原体等安全管理規程 ・動物実験計画書（申請書） ・動物実験計画等承認通知書 ・2020年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書 ・飼養保管施設設置申請書 ・動物実験室設置申請書 ・飼養保管施設設置承認通知書 ・動物実験室設置承認通知書 ・施設等廃止届 ・2020年度実験動物飼養保管施設の自己点検・飼養保管状況報告書 ・動物実験に関する検証結果報告書（動物実験に関する外部検証事業）
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学の規程により適正に定められている。 ・遺伝子組換え動物の使用については、全学の遺伝子組換え実験安全委員会と共同で研究者等に対して適正な管理の指導及び助言を行っている。

・2019年度に受検した、外部専門家による動物実験に関する検証（以下「外部検証」）で意見を受けた「発がん物質等有害物質を用いた動物実験に関するガイドライン」の策定については、2021年度中に委員会制定を予定している。また、病原体等の管理体制を定めた規程については、病原体等の所掌委員会において検討がなされており、動物実験や遺伝子組換え実験等の関連する委員会との連携を含んだ内容で検討が進められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

・病原体等及び発がん物質等の有害物質を用いる動物実験について、安全管理を確実に実施できる体制整備に向け、引き続き改善に努めたい。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟大学動物実験規則
- ・新潟大学遺伝子組換え実験安全管理規則
- ・動物実験計画書（申請書）
- ・動物実験計画等承認通知書
- ・2020年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書
- ・飼養保管施設設置申請書
- ・飼養保管施設設置承認通知書
- ・施設等廃止届
- ・2020年度実験動物飼養保管施設の自己点検・飼養保管状況報告書
- ・飼養保管施設・動物実験室設置一覧

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・新潟大学動物実験規則に基づき、飼養保管施設及び動物実験室が設置されている。
- ・遺伝子組換え動物の使用については、全学の遺伝子組換え実験安全委員会と共同で研究者等に対して適切な管理の指導及び助言を行っている。
- ・新潟大学動物実験規則に基づき、全ての施設に管理者及び実験動物管理者が定められ、飼養保管に関するマニュアルや飼養保管記録が整備されている。また、年度毎に飼養保管状況の自己点検票が提出されている。
- ・飼養保管施設の設置が承認された際には、統一した標識を配布している。

4) 改善の方針、達成予定時期

・「外部検証」において、「分散する飼養保管施設をできるだけ統合管理できる体制作りが望まれる」との意見を受けたが、統合管理については予算確保や長期的な計画及び各研究者からの理解が必要で

あり、時間を要すことから、飼養保管施設の新規設置については慎重に審査を行い、できる限り最小限の設置となるよう改善に努めたい。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・2020年度新潟大学動物実験倫理委員会名簿 ・2020年度新潟大学動物実験倫理委員会実験計画検討専門委員会名簿 ・2020年度新潟大学動物実験倫理委員会議事概要 ・2020年度新潟大学動物実験倫理委員会開催履歴
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・新潟大学動物実験規則に基づき、適正な活動を実施している。 ・動物実験計画書（申請書）の審査にあたっては、実験目的と実験内容、動物に与えるストレスや苦痛の程度、実験処置時の苦痛排除方法及び安楽死処置の方法を基準とし、実験計画検討専門委員会による一次審査を実施した後、動物実験倫理委員会による二次審査を経て最終適否の判断を行った。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書（申請書） ・動物実験承認通知書 ・2020年度動物実験計画書審査結果 ・2020年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・動物実験の実施にあたっては、教育訓練での指導や動物実験計画書（申請書）における実験内容の指導及び助言を詳細かつ丁寧に行った。また、実験計画の変更・追加が生じる場合は、変更申請又は継続申請手続きを行い、適正な動物実験実施となるよう指導・助言を行った。 ・主にマウスを用いた実験について、実験動物技術者が実験現場において支援や指導・助言を行った。 ・実験責任者より提出された2020年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書の内容につ

いては、動物実験倫理委員会及び実験計画検討専門委員会が精査し適正な実施を確認した。
・「外部検証」において、「計画書の審査については、その公平性を担保するため、審査基準を定めるなど適切に検討されたい」との意見を受け、審査マニュアルを作成した。

4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書（申請書）
- ・動物実験承認通知書
- ・2020年度動物実験計画書審査結果
- ・2020年度動物実験に関する自己点検・動物実験結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

・動物実験倫理委員会が実験責任者より個別に必要な情報を受けて対応しており、安全管理を要する動物実験については適正に実施された。

4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・飼養保管施設・動物実験室一覧
- ・飼養保管施設設置申請書
- ・飼養保管施設設置承認通知書
- ・施設等廃止届
- ・2020年度実験動物飼養保管施設の自己点検・飼養保管状況報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

・飼養施設設置申請審査の際には、規定項目を厳密に審査し、適切な指導・助言を行った。

・実験動物管理者より提出された 2020 年度実験動物飼養保管施設の自己点検・飼養保管状況報告書の内容については動物実験倫理委員会及び実験計画検討専門委員会が精査し適正な実施を確認した。

4) 改善の方針、達成予定時期

・「外部検証」において、微生物モニタリングが未実施である施設（五十嵐キャンパスの施設）について意見を受けたことから、教育訓練時におけるアナウンス等、定期的な実施がなされるよう引き続き周知に努めたい。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・飼養保管施設・動物実験室一覧
- ・2020 年度実験動物飼養保管施設の自己点検・飼養保管状況報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

・飼養保管施設設置申請審査の際には、設置の要件を厳密に審査し、適切な指導・助言を行った。
・「外部検証」において、「ごく一部に老朽化した施設が残存するので、適正化に向けた対応が必要である」との意見を受けたことから、修繕が必要な施設において動物の健康及び安全の保持に必要な対応が行われた。

4) 改善の方針、達成予定時期

・引き続き、実験動物を健康かつ安全に保持するための適正な飼養・保管に努めたい。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・2020 年度動物実験に関する教育訓練実施状況一覧

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

・通常の教育訓練の他、必要に応じて実技講習会を実施した。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・2020年度動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・新潟大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・新潟大学動物実験規則に則して適切に情報公開が実施されている。 ・動物実験に関する自己点検・評価報告書、及び動物実験に関する検証結果報告書がホームページに公開されている。 ・国立大学法人動物実験施設協議会および公私立大学実験動物施設協議会の要請に基づき、積極的に情報公開を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

・五十嵐キャンパスにおける施設等の維持管理については、引き続き修繕が必要な施設の予算の確保に努め、旭町キャンパスとの均質化を進めていく。
--